

米坂線の復活に向けて一致団結 ～絆まつりに1,500人来場！～



サクソフォン奏者の上野耕平さんと
小国中吹奏楽部の演奏の様子

8月31日(土)、JR小国駅前広場にて米坂線復活絆まつりを開催し山形・新潟の両県知事、沿線自治体首長らや、県内外から約1,500人のお客様にお越しいただきました。

山形ゆかりのアーティストによる豪華ステージや、米坂線応援ソングの演奏、小国町で活動する団体のダンス、スペシャルゲストを迎えての小国中学校吹奏楽部の演奏のほか、沿線等市町村の特産品などが集まる「きずなマルシェ」、県内から集まったキッチンカー等で、心もおなかも大満足の充実したお祭りとなりました。

また、地元の方からの米坂線応援メッセージや、「わたしたちの米坂線」思い出エピソード応募作品の展示などにより、改めて、米坂線は、地域住民の日々の暮らしを支える重要な公共交通機関であることを実感しました。

引き続き、米坂線復活に向けて盛り上げていきましょう！

■総務課 連携支援室 ☎ 0238-26-6019

5つの会場でイベント盛りだくさん！ ～フラワー長井線まつり2024 開催！～

10月20日(日)は毎年恒例のフラワー長井線まつりが開催されます！

今年は新たな企画として、鉄道タレントの伊藤桃さんに一日駅長としてご参加いただくほか、JR米坂線車両を使用した団体臨時列車がフラワー長井線路線を運行します。

また、フラワー長井線まつりは、県が事務局のやまがた沿線活性化プロジェクト協議会が実施するデジタルスタンプラリーの対象イベントとなっており、スタンプを2個以上集めて応募すると豪華賞品が抽選で当たります。なお、長井駅で獲得したデジタルスタンプをご提示いただいた先着200名様には、長井駅会場にてプレゼントも配布しますので、ぜひご利用ください！

当日は、終日片道100円で乗車でき、キッチンカーや駅前マルシェのほか、ATカート&レールスター乗車体験や荒砥駅にある車両基地の見学会など、イベントが盛りだくさんとなっていますので、皆様お誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください！

■総務課 連携支援室 ☎ 0238-26-6018



- 日 時 令和6年10月20日(日)10:00～15:30
 - 会 場 赤湯・長井・荒砥・羽前成田・西大塚の各駅など
 - 内 容 ・キッチンカーやフード、フラワーのマルシェ
・写真展や演奏会
・芋煮会 ・はたらく車大集合 など
- ※各会場でイベント内容は異なります。

目次	
トピックス&事業報告	高校生と地域企業等の交流事業
米坂線の復活に向けて一致団結	WAKU WAKU WORK in 白鷹中
フラワー長井線まつり2024 開催！	知恵袋委員会
置賜創生懇談会	大峠トンネル防災訓練
大規模災害に備えて	地域住民の備える防災 自主防災組織活性化研修・交流会
障がい者就労施設による製品販売会を開催	家畜伝染病発生時のまん延防止に向けて
インターシップ体験記	ポスターコンクール入賞作品決定
県南豪雨災害復旧対策室の取組み	「いじめ防止標語」置賜地区優秀作品決定
置賜こども芸術祭2024舞台芸術部門開催	お知らせ&ほけんだより
初開催！「おきたま未来の建設フェスタ！」	ごみのないクリーンな山形県の実現を、置賜から
オールおきたま若者定着・人材確保セミナー	こころの健康について考えてみませんか
	キノコ食中毒にご注意ください！

置賜総合支庁ニュース10月号
発行元：山形県置賜総合支庁/Vol.196

HP

X(旧Twitter)

総合支庁ニュースは
県HPでも公開中！

置賜総合支庁X(旧Twitter)も活動中！

置賜地域の未来を知事と地域の実践者が考える～置賜創生懇談会～

置賜地域の課題解決・地域創生に向けて、地域で活躍している実践者から現場の実感の伴った意見をお聞きし、施策展開への反映を図る「置賜創生懇談会」を8月19日(月)に置賜総合支庁本庁舎で開催しました。

今年度は、第4次山形県総合発展計画の後期5年間の「実施計画」の策定に向けた検討を進めていることから、テーマを「第4次山形県総合発展計画 次期実施計画(R7～11)地域版の策定に向けた地域の課題、強化すべき施策について」としました。

当日は、各分野で活躍されている8名の委員がそれぞれの立場から置賜地域の現状や課題、実施計画(案)に対する意見を発言されました。結びに、吉村知事からそれぞれの意見についてコメントがありました。

■総務課 企画調整担当 ☎ 0238-26-6100



【主なご意見】

- ・支援が必要な若者のための居場所を増やすことが必要だ。
- ・近年の豪雨災害を受けて企業のBCP(事業継続計画)や地域の防災教育の重要性を再認識した。
- ・地域の人と置賜の魅力を共有する機会や定住者を増やすための工夫、インバウンド旅行者へのアプローチが重要。
- ・置賜地域に見合った生産品や作物を作る環境の基盤づくりを進めたい。

大規模災害に備えて～73機関、約700名が参加して総合防災訓練～



9月8日(日)、長井市役所周辺等を会場に、令和6年度山形県・長井市合同総合防災訓練を実施しました。この訓練は、毎年、県と各市の合同により地域住民の防災に対する理解と意識の高揚を図ること等を目的に、吉村知事を訓練統監として実施しているものです。

置賜地域で震度6強の揺れを観測した想定のもと、73機関・約700名の参加者が、自主防災組織を中心とした避難所設置運営や炊き出しなどの各種訓練を行いました。

統監の吉村知事からは、「県民の皆さんお一人おひとりが日頃から防災意識を高め、『自分の命は自分で守る、地域の安全は自分たちで守る』という『自助』、『共助』の精神が極めて重要」との講評がありました。

■総務課 防災安全室 ☎ 0238-26-6007

大盛況！障がい者就労施設による製品販売会を開催しました！

8月19日(月)置賜総合支庁本庁舎ロビーで、また、9月10日(火)長井市民文化会館で、置賜管内の障がい者就労施設による販売会が開催されました。各事業所の利用者の方々が心を込めて作った、野菜や、果物、お菓子、漬物、コーヒー豆、ジャム、雑貨など多種多様な製品が販売されました。当日は、多くのお客様にご利用いただき、利用者からは活動の励みになったとの感想をいただきました。

こうした販売会は、障がい者の自立支援、就労支援につながります。県内の様々なイベント等に積極的に出店していますので、是非ご利用ください。また、出店できるイベントがあれば、下記担当や管内施設へお声掛けください。

■地域保健福祉課 地域福祉担当 ☎ 0238-26-6028



インターンシップ体験記！

9月9日(月)～9月13日(金)に2名の学生がインターンシップに参加しました！
研修を通し、お二人に感想をお聞きました。

○日本大学大学院 安部さん



インターンシップ実習を通して、各部署の様々な課で貴重な経験をたくさんさせていただきました。私の想像以上に多種多様な業務を行われており、その一つ一つの業務により、地元の置賜地域は

支えられていると思いました。また、公務員の仕事は、地域の方々と密接に関わっていると感じました。特に印象的だったことは、農業や漁業、栄養、廃棄物処理場などの管内施設や、「360°よねざわオープンファクトリー」で米沢市内の事業所を見学させていただいたことです。地元産業について詳しく学び、地元の魅力を再発見することができました。

今回のインターンシップにより、地元の良さを改めて感じ、私も公務員の一人として、地域の方々と積極的にに関わり、地域の方々の目線になって地域に貢献できる仕事がしたいと思いました。この気持ちを大切に、今後の就職活動に活かしてまいります。



○東北公益文化大学 小松さん

インターンシップに参加する前に比べて、置賜総合支庁では置賜地域に密接に寄り添った事業内容が多く、直接的に地域活性化に貢献しているものが多いと感じました。特に1日目での産地研究室見学ではアスパラガスやダリアなどの野菜や花の研究を行い産地支援の技術開発を行っていたことや、そのあとに見学した内水面



水産研究所でも魚の成長の比較研究や生態調査を通して養殖業者への技術提供を行うことで置賜地域の生産性の向上に深く関わっていることを知り、地域貢献の大切な仕事だと感じました。

2日目は総務企画部総務課連携支援室の方とともに赤湯駅からフラワー長井線を利用し、令和5年度に長井市に新しくできた複合施設「くんと」の見学に行きました。その中の屋内遊技場には大きなボールプールの他にもたくさんの遊具があり、無料で利用することができることから、県内外から多くの親子連れが訪れていることを説明していただきました。子育て支援を行うだけでなく、県や市の交流人口も増やすことで地域活性化に大きくつながっていると学びました。



今回、実際にいくつかの公所を見学し、職員の方との交流会を通して、より山形県職員の仕事内容の理解が深まったと同時に置賜の魅力の再発見ができたと感じました。私は大学で地域活性化について学んでいるため、今回のインターンシップでの学びを今後の学校生活にも生かして山形県についてもっと考えていきたいと感じました。

県南豪雨災害復旧工事のドローン映像YouTubeで公開中！

令和4年8月豪雨で大きな被害を受けた飯豊町の小白川及び萩生川では、現在、合計10工区(小白川3工区、萩生川7工区)で護岸等の災害復旧工事を実施しています(令和6年9月末時点)。

こうした工事の進捗状況をより多くの皆様にご理解いただくため、7月からドローンで撮影した空撮映像をYouTubeで公開し、8月には報道機関向けの現場見学会を開催するなど、事業の情報発信にも積極的に取り組んでいます。

空撮映像は、小白川と萩生川の事業区間を下流から上流まで撮影したもので、ドローンならではの上空からの視点で復旧工事の全体像を見ることができます。9月には「8月末時点」の映像を公開しており、今後も「萩生川・小白川通信」(令和4年9月から隔月発行)の配布に合わせ、2か月ごとの更新を予定しています。

なお、7月25日からの大雨では、施工中の護岸の破損や仮設資材の流出、川岸の浸食など複数の被害が発生しましたが、関係機関と連携しながら、事業の早期完了に向けて引続き工事を推進していきます。



ドローン映像はQRコードからご覧ください。



ドローンを操縦して撮影する様子

■西置賜河川砂防課豪雨災害復旧担当 ☎0238-88-7334

いきいきと輝くこどもたちの勇姿をご覧ください！ ～置賜こども芸術祭2024舞台芸術部門開催！～

置賜各地で伝統芸能やダンスなどの文化活動に取り組んでいるこどもたちが一堂に会し、日ごろの練習の成果を披露します。こどもたちの一生懸命な姿をぜひ、ご覧ください！

■置賜文化フォーラム(総務課連携支援室) ☎ 0238-26-6021

- 日 時 : 令和6年11月30日(土) 開場12:45 開演13:15
- 場 所 : 長井市民文化会館(長井市館町北5-10)
- 出演団体:【米沢市】伝国の杜こども狂言クラブ
【長井市】Fam ties(ファムタイズ)
【南陽市】Harmony DANCE STUDIO
【高島町】KaYoKoバレエスタジオ
【川西町】川西町立川西中学校郷土芸能クラブ
【小国町】おぐに白い森PEAKキッズダンス
【白鷹町】shining star(シャイニングスター)
～白鷹町少年少女合唱団×運動のアトリエ リズムキッズ～
【飯豊町】team 艶YA沙kids

■入 場 料 : 無料

～当日の運営ボランティアを募集しています！～
地域の活動に関わってみたい方、芸術に関心のある方、一緒に活動してみませんか？

詳細はこちら



置賜こども芸術祭
舞台芸術部門 11/30(土) 2024
開場12:45 開演13:15

川西町 川西町立川西中学校郷土芸能クラブ 小松豊年獅子踊り
長井市 Fam ties ダンス
南陽市 Harmony DANCE STUDIO ダンス
小国町 おぐに白い森PEAKキッズダンス キッズダンス
白鷹町 shining star(シャイニングスター) 合唱・ダンス
飯豊町 team 艶YA沙kids ダンス
高島町 KaYoKoバレエスタジオ バレエ

in NAGAI 入場無料

初開催！「おきたま未来の建設フェスタ！」

おきたま未来の建設フェスタ! 参加無料

来場者特典
ふるまいもあるよ

カッコイイ仕事
やりがいのある仕事
そんな仕事をちょっと
体験してみよう

建設業って
どんな仕事?
見て
学んで
楽しむ!

2024年
10月26日(土)
10:00～16:00 雨天決行

会場 置賜総合支庁窪田車輛基地(10/25日)
置賜総合支庁 窪田車輛基地
〒984-0001 山形県置賜支庁窪田町窪田1-1-1

詳しくは
企画へ!

主催: 山形県建設業協会米沢支部(代表) 共催: 山形県建設業協会(代表) 山形県建設業協会米沢支部
協賛: (一社)山形県建設業協会 後援: 米沢内の有識者会 南陽市教育委員会 高島町の有識者会 川西町の有識者会
お問い合わせ: 0238-26-6021

将来の建設業を担う人材育成と確保に向けて、主に中学生を対象としたイベント「おきたま未来の建設フェスタ！」を初めて開催します。

建設重機の疑似操作、設計図を作成するCADソフト、測量などの体験や、建設業の活躍の様子、建設業に関する資格、進路などについても学ぶことができます。

また、建設機械の疑似操作ゲーム「重機でGO」のコーナーでは、成績上位者に賞品を用意しています。保護者の皆様も一緒に、たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

- 日 時 : 令和6年10月26日(土) 10時～16時
- 場 所 : 置賜総合支庁窪田車輛基地(詳細はQRコード参照)
フードコーナー、駐車場あり
- 参加費 : 無料
- 主 催 : 山形県建設業協会米沢支部青年部
- 共 催 : 置賜総合支庁
- その他 : インスタグラムでイベント情報を随時配信



窪田車輛基地
(Google Map)



イベント情報
(Instagram)

■建設総務課 建設技術調整担当
☎ 0238-26-6099

若者の地元定着を目指して会社を磨け！ 「オールおきたま若者定着・人材確保セミナー」

置賜管内の企業や経済団体、教育機関、行政機関等で構成する「オールおきたま若者定着・人材確保推進会議」では、関係団体・機関における連携促進と若者の地元定着・回帰の機運醸成による取組みの促進を図るため、9月3日(火)に置賜総合支庁で「オールおきたま若者定着・人材確保セミナー」を開催し、会場とオンライン合わせて約70名に参加いただきました。

「まだ間に合うもっとできる会社磨き」と題した講演では、自社の特徴を強みとして活かす“会社磨き”の22項目について、婚活に例えてユーモアを交えながら講演いただきました。

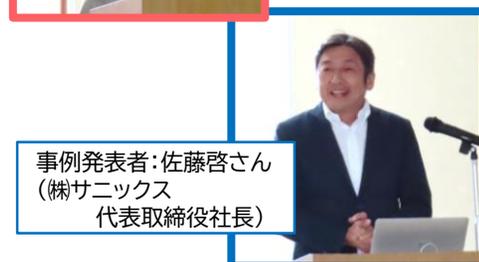
続いて経営者より「会社と社員が幸せになるための人的資本経営」と題した事例発表があり、従業員や組織全体の幸福感、健康、満足度及びパフォーマンスを向上させる取組みについて発表いただきました。セミナー参加者からは「大変参考になった」、「自社でも取り入れてみたい」といった声がありました。

今後も引き続き、「オールおきたま」で若者の地元定着・回帰の取組みを進めていきます。

■地域産業経済課 産業振興担当 ☎ 0238-26-6043



講師: 田中麻衣子さん
(株)キャリアクリエイト



事例発表者: 佐藤啓さん
(株)サニックス
代表取締役社長

～地域で活躍する先輩が熱く語る！～ 「高校生と地域企業等の交流事業」を開催しました！

講師: 宮嶋浩聡さん
(プラットヨネザワ株式会社)



9月10日(火)、プラットヨネザワ株式会社の宮嶋浩聡さんを講師に迎え、長井高等学校の1年生160名を対象に講演会を開催しました。

県内企業や地域の産業情報に触れる機会の少ない進学校の高校生を対象に、「地域で活躍する先輩」が学校に出向き、地域の企業の魅力や産業界で働くことの意義を伝え、若者の地元定着につなげていくものです。

「地域で働くということ」と題した講演では、自身の学生時代から起業するまでの経験談や、観光という産業を地域につくれば地域が潤うという考えで経営している自社のことその他、「優れるな、異なれ」「大都市で働くのと違い、地方には必ずユニークになれるポイントがある」といった提言があり、生徒は目を輝かせて聞き入っていました。



■地域産業経済課 産業振興担当 ☎ 0238-26-6043

西置賜地区初開催！ ^{ワク} ^{ワク} ^{ワーク} ^{イン} **WAKU WAKU WORK in 白鷹中**！

企業が学校に出向き、職業体験プログラムを体験してもらう「WAKU WAKU WORK in 白鷹中」を9月19日(木)に白鷹町立白鷹中学校の3年生114名を対象に開催しました。地元で活躍する大人から地元企業や働くことの魅力を伝えることにより、将来の就職先として「地元」を意識してもらうとともに、若者の地元定着・地元回帰を図ることを目的として実施しています。今回は西置賜地区で初開催となり、白鷹町内を中心に、西置賜地区の製造、建設、福祉など、バラエティーに富んだ業種の20事業所がブースを設置し、生徒は1回当たり50分間の職業体験を2ブース体験しました。

参加生徒は、普段できない体験に真剣なキラキラとした眼差しで取り組んでいましたし、生徒の姿に企業の方も大変刺激を受けた様子でした。

今年度は高畠中学校(昨年度に引き続き2回目)での開催を予定しています。



バックホウの操作体験

■地域産業経済課 産業振興担当 ☎ 0238-26-6043

経験豊富な方々のご意見を県政に反映！～知恵袋委員会～

地域で長年活躍されている、いわゆる地域の知恵袋ともいえる方々の豊富な経験や知識を県政へ反映させることを目的とした「山形県知恵袋委員会(置賜地域)」を8月21日(水)に置賜総合支庁本庁舎で開催しました。

今年度は「次代に語り継ぎたい『山形ならではの』魅力について」をテーマとし、当日は各分野で活躍されている5名の委員から、それぞれの立場からの置賜地域の現状や魅力について意見が交わされました。

■総務課 企画調整担当 ☎ 0238-26-6100



【主なご意見】

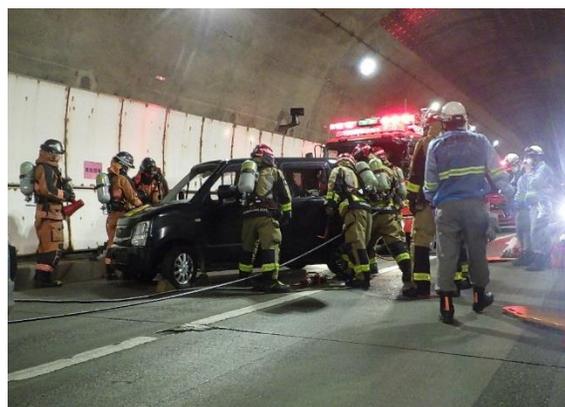
- ・置賜の魅力はおいしい食べ物が多いこと、田園集落や水没林などの美しい風景があること、獅子舞などの昔から受け継がれてきた郷土芸能があること。
- ・豊富な山形県産の農産物が魅力。その中でも米沢牛のブランド価値は高く、全国に誇れるものとなっている。
- ・アケビの皮やヒヨウを食べるなどは独自の食文化であり、山菜のおいしさは県外にも広まってほしい。
- ・個人商店の利用減少や交通安全啓発活動の会員数減少など、時代の変化によって今までと通りの活動ができなくなっても、いろんな意見を取り入れ工夫しながらこれからも継続していくことが大切だ。



二次被害や重大事故を防ぐ —大峠トンネル防災訓練—

山形県米沢市と福島県喜多方市を結ぶ一般国道121号大峠トンネル内において、乗用車2台による正面衝突事故を想定した防災訓練が9月6日(金)に行われました。トンネル内での交通事故は二次被害が発生しやすく、重大事故に進展するおそれがあることから、大峠トンネルを管理する置賜総合支庁と福島県大峠・日中総合管理事務所が共催で毎年防災訓練を実施しており、今回で29回目となりました。

今回は、警察・消防など関係機関から約90名が参加し、情報伝達、消火、負傷者の救出等訓練を実施しました。緊急体制の確立と管理の万全を期すため、今後も訓練を継続していきます。



■道路計画課 道路管理担当 ☎ 0238-26-6080

被災地から学ぶ 地域住民の備える防災



地域住民が自主的に防災・減災活動を行う「自主防災組織」の方々を対象に、最新の災害に関する情報や地域防災に関する知識の習得を目指す「自主防災組織活性化研修・交流会」を9月27日(金)に開催し、管内市町から58名が参加しました。

山形県自主防災アドバイザーでゲンサイデイズ代表の細谷真紀子さんを講師に迎え、「被災地から学ぶ 地域版タイムラインで備える防災」と題した講話とワークショップを行いました。

ワークショップでは地域の取組状況報告、意見交換が活発に行われ、自分たちの地域は自分たちで守る「共助」の重要性を改めて認識する貴重な機会となりました。



■総務課 防災安全室 ☎ 0238-26-6007

家畜伝染病発生時のまん延防止に向けて

9月25日(水)、「家畜伝染病防疫演習」を置賜総合支庁本庁舎で実施しました。

「高病原性鳥インフルエンザ」や「豚熱」などの家畜伝染病は、発生地域において社会的・経済的に重大な影響を及ぼすことから、万が一発生した場合には、的確な防疫措置によりまん延を最小限に抑え、早期終息を図る必要があります。

今回の演習は、家畜伝染病発生時の現場対応能力の向上を図ることを目的とし、参加した畜産や危機管理を担当している各市町、JA、置賜総合支庁などの職員67名が、重要な防疫措置の一つである殺処分についての具体的な手順を確認しました。

今後も、地域の安全確保に向け、防疫体制・危機管理体制の強化に努めていきます。



■総務課 防災安全室 ☎ 0238-26-6007

子どもたちからのメッセージで不法投棄防止と3Rの推進を —ポスターコンクール入賞作品決定—

環境課が事務局を務める置賜地区不法投棄防止対策協議会では、廃棄物の適正処理と3R(リデュース、リユース、リサイクル)に理解と関心を深めてもらうため、置賜地区の小中学生を対象にポスターコンクールを開催しました。

今年は小学生の部に41作品、中学生の部に172作品の応募があり、審査の結果、各部門で最優秀賞1作品、優秀賞2作品の計6作品の入賞作品が決定しました。これらの作品は啓発グッズのデザインに活用するほか、特に優れた作品は不法投棄防止の看板として置賜各地に設置します。また、佳作7作品を含む計13作品を置賜地区4か所で巡回展示します。

■環境課 廃棄物対策担当
☎ 0238-26-6034



令和6年度最優秀賞【小学生の部】
「未来のためにできること」

南陽市立沖郷小学校
4年 二宮 花蓮さん

入賞作品展示場所及び期間(施設休業日を除く)

- ・10/5(土)～10/14(月) イオン米沢店
- ・10/19(土)、20(日) 山形ビッグウイング(やまがた環境展)
- ・10/22(火)～10/31(木) 置賜総合支庁ロビー
- ・11/6(水)～11/14(木) 西置賜地域振興局ロビー
- ・11/16(土)～11/24(日) 道の駅川のみなと長井



令和6年度最優秀賞【中学生の部】
「あなたは、どう思いますか?」

高島町立高島中学校
3年 渡部 小夏さん

「いじめ・非行をなくそう」やまがた県民運動 「いじめ防止標語」置賜地区優秀作品決定!

置賜地区青少年育成連絡協議会は、「いじめ・非行をなくそう」やまがた県民運動の一環として、いじめ防止標語の募集を行いました。今年度も多くの小・中学校及び特別支援学校の児童・生徒が取組みに参加し、12,015点の標語作品が寄せられました。

9月11日(水)に審査会が行われ、最優秀1点、優秀2点、入選5点が選出されました。最優秀作品は、山形県青少年育成県民会議の審査会に推薦されます。

■子ども家庭支援課 ☎ 0238-26-6027

<最優秀> きっとある 優しい心 誰にでも

高島町立高島中学校3年 内山 千咲登さん

<優 秀> たすけあう ぼくもうれしい ともだちも

米沢市立塩井小学校2年 和田 詠翔さん

<優 秀> 「やめようよ」 いえるゆうき まずはぼく

飯豊町立第二小学校1年 土田 登俐さん

ごみのないクリーンな山形県の実現を、置賜から

5月と10月は「不法投棄監視及び海岸漂着ごみ削減強化月間」です。期間中、環境課では警察署など関係機関と合同で不法投棄防止の啓発とパトロールを集中的に行っています。

ごみの不法投棄や野焼きを発見した場合は、「不法投棄110番」(0238-26-6034)又は市や町の廃棄物対策担当窓口までお知らせください。

廃棄物の不法投棄は、美しい山形の自然、景観を破壊し、イメージを大きく損ねます。私たち一人ひとりのマナーと協力で不法投棄をなくし、美しい自然と景観を守りましょう。



令和5年度パトロールの様子

不法投棄や野焼きを発見したらこちらまで

【不法投棄110番】

☎ 0238-26-6034



不法投棄の状況

こころの健康について考えてみませんか

10月7日(月)から13日(日)は、精神保健福祉普及運動期間です。

現代は様々なストレス要因があり、誰もがこころに不調をきたす可能性があります。こころに不調を抱える人も、そうでない人も、共に理解し助け合える社会でありたいものです。

この機会に、ご自身や周りの人のこころの健康について考えてみませんか。置賜保健所では、保健師の他に精神科医による相談も行っています。ご自身のことでも、周りの人のことでも構いません。ひとりで悩まず、まずはご相談ください。

【ご相談・問合せ先】

置賜保健所 地域保健福祉課

精神保健福祉担当

☎ 0238-22-3015



「こころの健康について」
(置賜保健所)HPIはこちら

キノコ食中毒にご注意ください！

例年、夏の終わりから秋にかけて、毒キノコによる食中毒が多く発生しています。食中毒が多いのは「ツキヨタケ」です。ツキヨタケは、縦に割ると、キノコの軸の部分に黒いシミがあるのが特徴ですが、ない場合もあります。毒キノコには簡単な見分け方はなく、成長とともに見た目が変わるため、図鑑だけで判断するのは危険です。また、食用のキノコと毒キノコが同じ場所に混ざって生えていることもあります。確実に毒キノコかどうか見分けがつかないものは、「採らない」、「食べない」、「おすそわけしない」ようにしてください。もし、キノコを食べた後に嘔吐やしびれなどの中毒症状が出た場合は、早急に医療機関を受診してください。



写真提供：山形県衛生研究所

間違えやすいきのこ

■生活衛生課 食品衛生担当 ☎ 0238-22-3740



ツキヨタケ(毒キノコ)

担当者のひとことコーナー

最近気温が下がり、肌寒い日が多くなりましたね。体調に気をつけながら、今年度後半戦も頑張ります！

さて、秋は事業やイベントが盛りだくさん！ということで、10月号は通常より多い8ページでお届けしています。短い秋ですが、おいしい食べ物やイベントなど、置賜の楽しい秋を満喫しましょう。

置賜総合支庁総務企画部総務課企画調整担当

住所：米沢市金池7丁目1-50

TEL:0238-26-6100 FAX:0238-24-1402

